

虎屋 京都ギャラリー第 24 回企画展

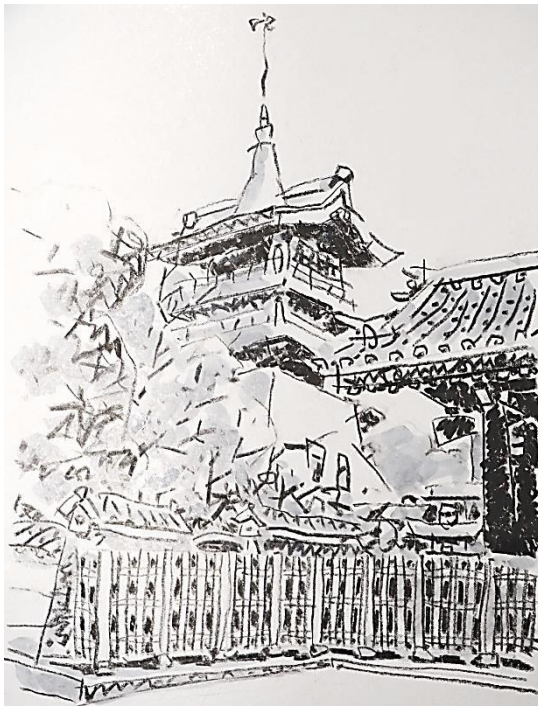
2022 年 9 月吉日

京都洋館さんぽ 麻生哲郎スケッチ展

2022 年 10 月 29 日 (土) ~ 12 月 4 日 (日)

於：虎屋 京都ギャラリー (虎屋菓寮 京都一条店横)

京都のあちこちに残るレトロな洋館は、明治から昭和初期に建てられました。伝統と新しいもの、両方を大切にする土地柄もあり、古都の町並みにすっかり馴染んでいます。近年、文化遺産としても見直されつつある魅力的な洋館を、麻生哲郎氏のスケッチ画でめぐります。



(左) 大雲院祇園閣



(右上) 京都文化博物館別館



(右下) 京都大学人文科学研究所付属東アジア人文情報学研究センター

●京都の街に点在する様々な洋館

東京駅とよく似たデザインの「京都文化博物館別館」、まるで祇園祭の鉾のような「大雲院祇園閣」など、伝統的な様式建築から一風変わった建物まで、多種多様な京都の洋館をご紹介します。

●描きおろしのスケッチ作品 16 点

京都の洋館を描きたいという麻生氏からのご提案をきっかけに企画し、京都市文化財保護課・石川祐一氏の監修のもと 16 軒の洋館を選定いたしました。紙巻鉛筆ならではの柔らかな筆致で描かれた麻生氏の作品は、素朴で優しい雰囲気が感じられます。

このほか、紹介する建物の所在地が一目でわかる地図ほか、洋館を身近に感じていただけるミニコーナーもご用意しました。

あそうてつろう

麻生哲郎 プロフィール

1934 年山形県生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒業。広告代理店に勤める傍ら、京都やフランスをはじめとする国内外の風景をスケッチし、全国各地で 40 回を超える個展を開催。2016 年には虎屋京都ギャラリーでも開催しており、創作活動は本年で 38 年目を迎える。

【展示概要】

虎屋 京都ギャラリー第 24 回企画展

京都洋館さんぽ 麻生哲郎スケッチ展

期 間：2022 年 10 月 29 日(土)～12 月 4 日(日) 午前 10 時～午後 5 時

休館日 10 月 31 日(月)、11 月 28 日(月) 入場無料

場 所：虎屋 京都ギャラリー（虎屋菓寮 京都一条店横）

地下鉄今出川駅 6 番出口より徒歩約 7 分

展示品：麻生哲郎氏のスケッチ作品「京都文化博物館別館」、「大雲院祇園閣」、「京都府庁旧本館」、「京都市京セラ美術館」、「京都市考古資料館」など 16 点

監 修：石川祐一氏（京都市文化財保護課 主任・文化財保護技師）

※新型コロナウイルス感染症予防措置を講じたうえで開催いたします。ご来場の際は、マスクの着用、手指の消毒、検温等のご協力をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を変更・中止する場合がございます。予めご了承ください。

《本件に関するお問い合わせ》

株式会社 虎屋 京都店 文化事業担当 京都市上京区一条通烏丸西入広橋殿町 400

担当：高木

電話：075-431-4736 Fax：075-431-1063 E-mail：kyotobunka@toraya-group.co.jp